

# 第17回世界湖沼会議（いばらき霞ヶ浦2018）について

茨城県県民生活環境部環境対策課

## 1 開催概要

テーマ： 人と湖沼の共生 ―持続可能な生態系サービスを目指して―

趣旨概要： 人が湖沼と共に生きていき、湖沼から得られる恵みである生態系サービスを将来にわたって持続的に享受するためには、どのようなことに取り組むべきなのかを、住民、農林漁業者、事業者、研究者、行政など湖沼に関わりを持つ全ての人々が、情報の共有、意見交換を行う。

主催： 茨城県、公益財団法人国際湖沼環境委員会（ILEC）

共催： 国土交通省、環境省、農林水産省、土浦市、つくば市、かすみがうら市、鉾田市、茨城町、水戸市、霞ヶ浦問題協議会、ラムサール条約登録湿地ひぬまの会

会場： つくば国際会議場ほか

## 2 会議スケジュール

平成 30 年		午前		午後		夜	終日
会議前	5月4日(金)～ 10月13日(土)	サテライト会場 環境関連行事					
	10月14日(日)	学生会議				歓迎パーティー	—
第17回世界湖沼会議	10月15日(月)	開会式	いばらき霞ヶ浦賞授与式	基調講演	湖沼セッション	レセプション	展示会
	10月16日(火)	政策フォーラム		湖沼セッション		ワークショップ	
			分科会				
	10月17日(水)	エクスカーション（視察） （霞ヶ浦コース、北浦・涸沼・千波湖コース）				ワークショップ	—
	10月18日(木)	霞ヶ浦セッション				参加者交流会	展示会
		分科会					
10月19日(金)	会議総括		閉会式	—			

## 3 主なプログラムの概要

### (1) 基調講演 「地球環境の変動と湖沼の未来」

講演者： 三村 信男 国立大学法人茨城大学長

### (2) いばらき霞ヶ浦賞授与式

湖沼、河川又はこれに関する分野の研究や技術開発の進展等に寄与するため、開発途上国の10編以内の優れた論文に対していばらき霞ヶ浦賞（表彰状及び副賞）を授与。

### (3) 政策フォーラム

茨城県知事のほか、国土交通省、環境省、農林水産省、国際連合等、国内外の政策責任者が世界湖沼会議のメインテーマである「人と湖沼の共生」について議論。

### (4) 湖沼セッション

国内外の湖沼流域関係者の情報共有を図り、流域内及び流域間連携を推進するために、国内外の主要な湖沼流域の市民、行政、研究者及び企業等が活動内容や施策等について討議。

### (5) 霞ヶ浦セッション

霞ヶ浦流域関係者が霞ヶ浦の抱える様々な課題を共有し、持続可能な生態系サービスに向けた具体的な行動に連携して取り組むための討議。

### (6) 分科会

研究者や市民団体等が、テーマごとに分かれた9つの分科会において、研究や活動成果の発表や討議。

